

山口県気候変動適応センターの紹介



ぶちエコやまぐち
啓発マスコットキャラクター
エコっちゃん

山口県 環境保健センター（気候変動適応センター）
環境科学部 専門研究員 元永 直耕

山口県の気候変動対策の動き

「2050年カーボンニュートラル宣言」を表明
(令和4年(2022年)12月2日)



あらゆる主体が一丸となって
脱炭素社会の実現に向けた取組を加速

山口県地球温暖化対策実行計画(気候変動適応計画を含む)
第2次計画 令和3年(2021年3月改定)
第2次計画改定版 令和5年(2023年3月改定)

【緩和策】

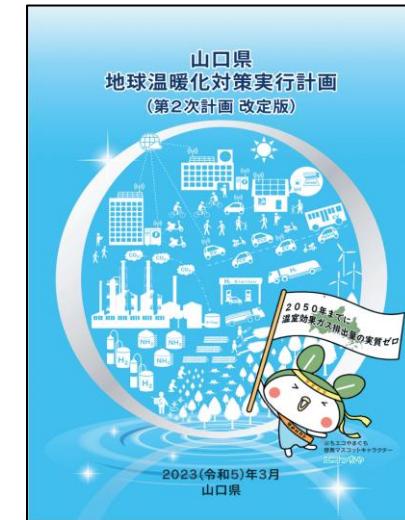
- ◆温室効果ガスの削減目標：2030年度において2013年度比**35.1%**削減
- ◆再生可能エネルギーの導入目標：2030年度において発電出力300万kW
- ◆削減目標の達成に向けて、「県民総参加による地球温暖化対策の推進」等
6つの重点プロジェクトを設定、2050年カーボンニュートラル達成を目指す。

【適応策】

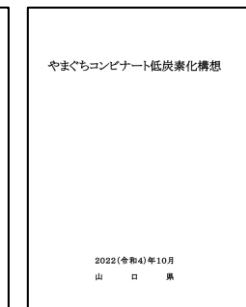
- ◆農林水産業、自然災害、健康(熱中症対策)等の**7分野別に影響と適応の方向性を整理**



県総合計画
「グリーン
(脱炭素)」
を目標設定



産業分野



山口県気候変動適応センターの発足から現在まで

- ・センター開設
(兼務5名+県庁庶務)
- ・適応セミナー開催



2021



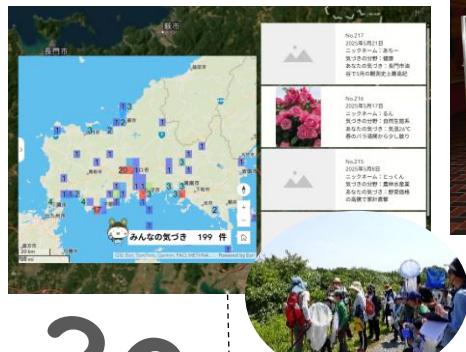
- ・YPLAT開設
- ・地図で見る!やまぐちの気候変動予測 他 公開
- ・気候変動×スマート農業セミナー開催



2022



- ・これって気候変動?
みんなで調査!
- ・適応策MAP 公開
- ・生物季節モニタリング
体験ワークショップ開催



2023



- ・気候変動を学ぶ
ステップアップセミナー
(東大先端研、高校生他
参加)



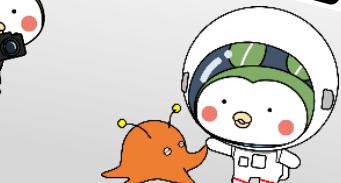
2024



- ・樹木医会とのワークショップ[†]
- ・やまぐち気候変動適応事例集2024
- ・これって気候変動?みんなで調査!
ガイドブック2024
～やまぐちの樹木編～



2025



情報収集・発信の目標

- ・あらゆる関係機関との連携
(国環研、県研究機関、大学、民間団体・企業、市町 他)
- ・適応策の情報発信の「ハブ」となる機関を目指す
→県民・事業者等の気候変動適応への理解促進や行動変容へつなげる

山口県の気温・降水量を『見える化』



過去

現在

未来

①やまぐちの気温・降水量の推移



▶気象官署・アメダスのデータ

▶年別値・月別値を表示

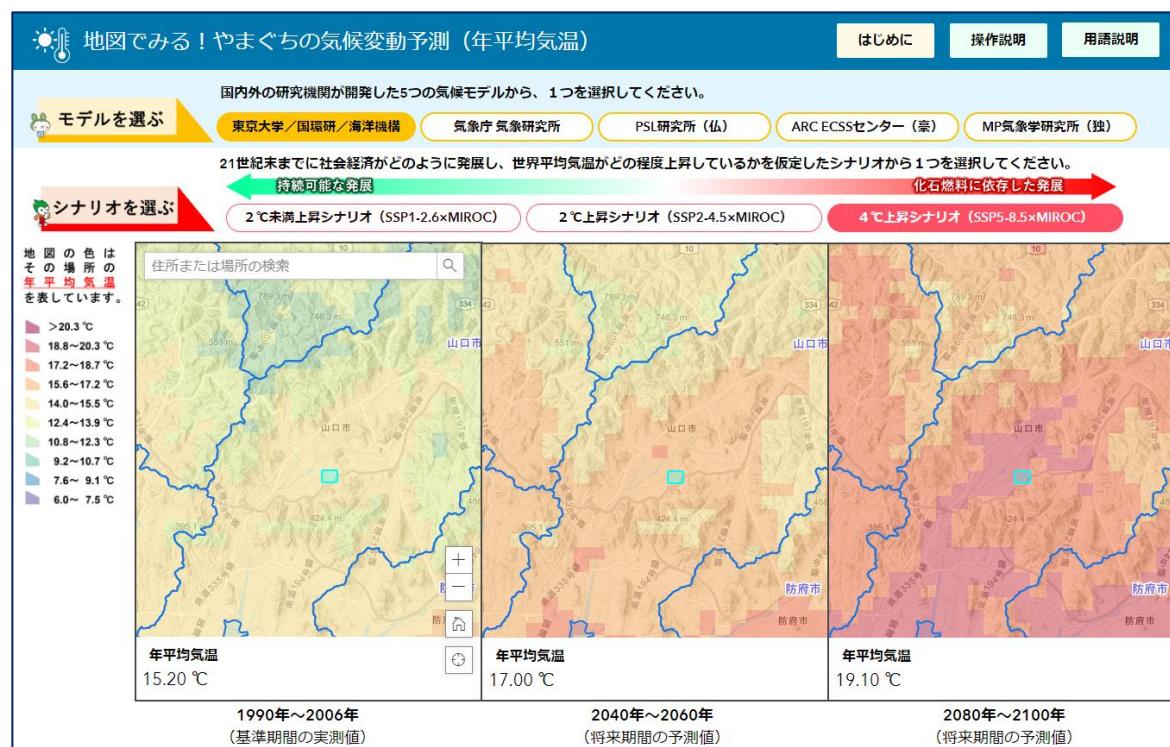
▶猛暑日、真夏日、夏日、熱帯夜、

真冬日、冬日を表示

▶日降水量100mm以上の年間日数、

1時間降水量30mm以上の年間発生回数、
無降水日年間日数等を表示

②地図でみる!やまぐちの気候変動予測 (年平均気温・年間降水量)



▶CMIP6をベースにしたCDFDM手法による

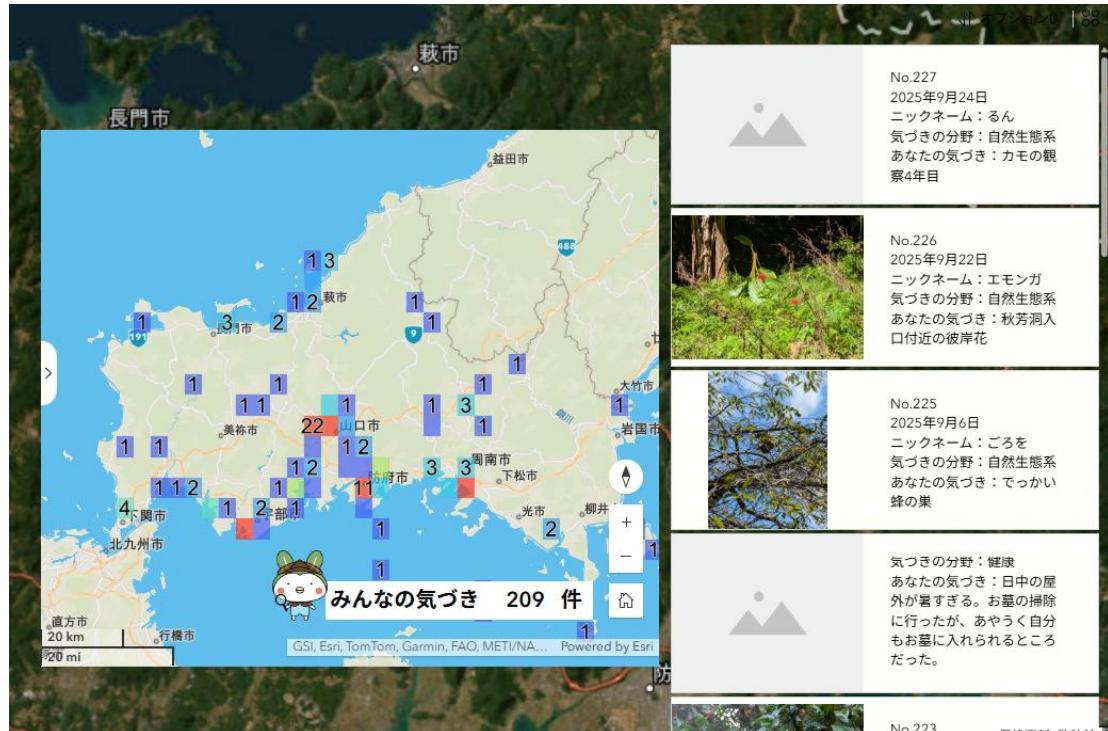
日本域バイアス補正気候シナリオデータ
(国立環境研究所)

▶メッシュサイズ 1 km²

▶5つの気候モデル×3つの予測シナリオ

▶2040年～2060年, 2080年～2100年の予測結果

気づきを投稿「これって気候変動?みんなで調査!」



例えばこんな投稿!



2024年10月6日
自然生態系に関する投稿

今年の彼岸花は
お彼岸過ぎてから
咲き始めたような?
まだ咲いています。



2024年11月21日
農林水産業に
関する投稿

年々カラフルな
魚が増えて
きました。

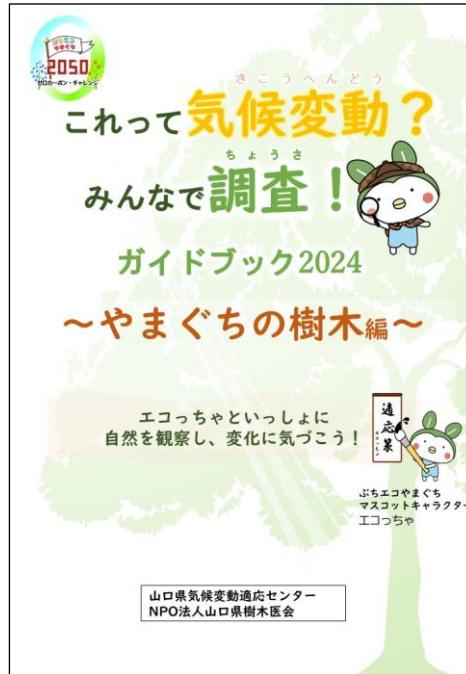


ワードクラウドによりR5.7～R6.7 200件を解析

- ①気候変動に関する気づき
自然生態系、暑さ、
雨の降り方
 - ②山口の“今”に関する情報
開花、鳥類、生物の発生

「これって気候変動?みんなで調査」ガイドブック～やまぐちの樹木編～

山口県気候変動適応センターとNPO法人山口県樹木医会が連携し、気候変動と樹木の関係について、4回の講習の内容をもとにガイドブックを作成



ポイント① 身近な樹木を季節・地域別に解説

県内の地域特有の樹木について季節別に紹介

春



夏・秋



冬



ホウライザクラ

サルスベリ

ヤブツバキ



ポイント② 4つのモデル地域の観察ポイントを詳しく解説

モデル1

病害虫や外来生物の被害からみた地球温暖化による影響 【パークロード周辺（山口市）】

異常気象による森林被害により、弱った木を利用する病害虫や特定外来生物（ツヤハダゴマダラカミキリ）の増加のおそれについての解説

樹木医
杉本 博之



すり鉢状の産卵痕
(7~10mm)

枝上の成体

モデル2

温帯と寒帯の植物が共存する樹木・植物の特徴 【笠山（萩市）】

風穴などの特殊な環境で生息する樹木や寒地性植物などを解説

樹木医
草野 隆司



モデル4

天然記念物のツルマンリョウとハマセンダンの分布域

【竜王山（山陽小野田市）、熊野神社（宇部市）】

暖地性植物である希少な樹木の分布などについて解説

ツルマンリョウ



ハマセンダン



樹木医
草野 隆司

モデル3

高山の樹木への気候変動の影響など 【長野山（周南市）】

高山域の自生植物や樹木の生育限界、紅葉など変化について解説

樹木医
藤原 俊廣



やまぐち気候変動適応事例集2024～変化する環境の中で未来を創る7つのストーリー～

国立環境研究所と連携、
A-PLATにも
インタビュー掲載



① 水産大学校

海水温上昇が原因で起こるフグの交雑。
モニタリングで、誤食による食中毒を防ぐ



② 下関唐戸魚市場(株)

日本一のフグ取扱量を誇る下関で、
海水温上昇による漁獲量の変化に適応する



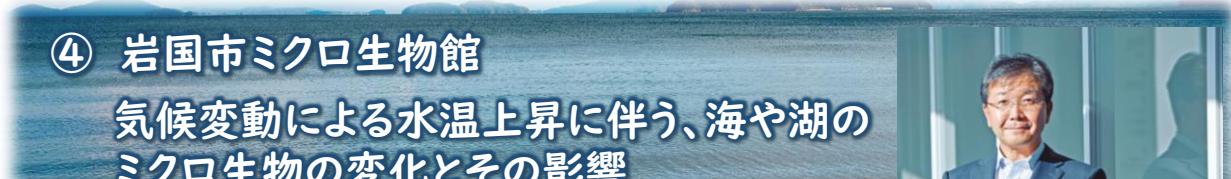
③ ウニノミクス(株)

磯焼けの原因であるウニを育てなおし、地域の
特産品にしながら、藻場の回復を目指す



④ 岩国市ミクロ生物館

気候変動による水温上昇に伴う、海や湖の
ミクロ生物の変化とその影響



⑤ 山口県農林総合技術センター

新品種の導入や栽培技術の研究で、暑さが
作物に与える影響を減らし、持続可能な農業へ



⑥ 美祢市立秋吉台科学博物館

地球の歴史を刻む秋吉台国定公園で、広く学べ
る環境を整え、気候変動影響にも備える



⑦(一社)レベルフリー

気候変動や防災について学ぶ機会をつくり、
「だれひとり取り残さない」避難の実現へ



【特別対談】

東京大学先端科学技術研究センター

国立環境研究所、山口県環境保健センター

気候変動影響について広く周知し、適応策の実践を促す
ために、研究機関と地域が連携



【その他】下関地方気象台 気候変動影響・予測

活動状況(2025年度)

暑さ指数計貸し出し事業 7月～10月



スマホ専用
2次元コード

YPLAT <https://lccac.hub.arcgis.com>

これって気候変動?みんなで調査!
～やまぐちの暑さ編～

住所または場所の検索

県内の暑さ指数実況値はこちら

暑さ指数計の貸出事業やってます

操作方法 地図 暑さの目安 関連情報

暑さ指数 (°C)

31 29.5 28

50 km 20 mi

暑さ指数を
エコっちゃんに
ほうこく

スマホ専用
2次元コード

次世代環境リーダー育成プロジェクト (7/27:高校生等15名参加)

変化を生み出すアクションで持続可能な未来へ!

参加費 無料

新しい価値観で地球温暖化対策を考えたい!

みんなが楽しく取り組めるアイデアはないかな

私のまちの地域課題って何だろう?

生き物や農作物を暑さから守りたい!

こんなイベントで啓発できたらいいな!

次世代環境リーダー育成プロジェクト

1 First stage 気候変動を知る 7月27日(日)

2 Second stage 気候変動を確かめる 8月～11月

3 Last stage 発信!未来へのアプローチ 12月～2月

気候変動って何? 企業の方や専門家等から対策と課題を聞き、取り組みたいテーマを決める

課題解決のフィールドワークで出かけて、アイデアを具現化 2050年のロードマップをつくる

実践した成果を発表し、企業の方や専門家等からアドバイスをもらったり、HP等で世界に発信!



気候変動の影響が 身近な樹木に忍び寄る

樹木観察会 11月1日(土)



最高気温41度超え!最強寒波の襲来…。近年の気候変動によって、身近な自然や樹木にも変化が生じています。萩市笠山の植物を観察しながら、地球温暖化が樹木にあたえる影響について学びましょう。

11月1日(土)10:20～15:30
<受付 10:00～萩市越ヶ浜介護予防センター(萩市大字椿橋6478-1) >

- スケジュール
午前：萩市越ヶ浜介護予防センター
<説明①>気候変動の影響と適応策について
地球温暖化による樹木の変遷や「これまで気候変動?みんなで調査!」で寄せられた気き
気候変動適応の実例等について学びます。
講師 山口県樹木医会 専門研究会員 元木直耕 氏
専門研究員 森本 佑氏
- 説明②>気候変動の影響による樹木等の変化について
気候変動と樹木の関係などの観察ポイントをまとめた「ガイドブック」の紹介や、笠山特有の植物が地球温暖化によって引き起こす変化について学びます。
講師 山口県樹木医会 桐木裕三 氏
桐木 桑野隆司 氏
- 午後：自然観察（午前会場周辺から笠山までマイクロバスで移動）※小雨決行
温帯と寒帯の植物が共生する笠山に自生する植物を観察します。
講師 山口県樹木医会 桐木 桑野隆司 氏
- 参加対象 県内にお住まいの方（小学生以上）30人程度
※小学生は必ず保護者と一緒に参加してください
※申込者が定員を超えた場合は抽選とします
- 申込期限 令和7年10月20日（月）
- 持参物 タオル、帽子、飲み物、雨具（傘）、傘など）、筆記用具、歩きやすい服装や運動靴など
- その他 参加無料、ただし昼食は各自でご用意ください。
※申込方法や注意事項は、チラシ裏面をご覧ください。

主催：公益財団法人山口県ひとづくり財团

ご清聴ありがとうございました。

関連サイト



ふちエコ
アプリ



YPLAT
やまぐち気候変動適応情報
プラットフォーム
GIS



エコっちゃんに
ほうこく



やまぐち気候変動
適応事例集 2024



山口県気候変動適応センター

